

件名：平成 26 年度ノンプロジェクト無償資金協力による
中古船（「第 28 勝栄丸」及び「第 28 昭福丸」）の引渡式

1. 11月3日、永井克郎・在ベトナム日本国大使館経済公使は、ダナン市内で開催された、平成 26 年度ノンプロジェクト無償資金協力による中古船（「第 28 勝栄丸」及び「第 28 昭福丸」）のベトナム海上警察への引渡式典に出席しました。式典には、ダオ・ホン・グエップ海上警察第 2 管区司令官をはじめとするベトナム政府関係者などが参加しました。
2. ベトナムが面する南シナ海は海上交通の要衝となっており、同海域の安全の確保は、ベトナムのみならず国際海運に大きく依存する我が国にとっても非常に重要です。本プロジェクトは、南シナ海における海上法遵守のための監視体制の強化を図ることを目的に、日本で使われていた船舶等をベトナムの海上法執行機関（海上警察及び農業農村開発省漁業監視部隊）に供与するものです。
3. 式典において、永井公使からは、「先日行われた首脳会談において、南シナ海における大規模な埋め立てや軍事拠点構築等の一方的な現状変更について、深刻な懸念を共有し、海における法の支配に基づいて国際法を遵守するよう共に協力していくことで一致したところ。我が国から提供した船舶が、今後ベトナムにおいて迅速かつ有効に活用されることを期待するとともに、このような取組を通じて、両国の友好協力関係が一層強化されることを祈念したい」との旨の挨拶を述べました。
4. グエップ第 2 管区司令官からは、「日本政府の貴重な支援に感謝。引き渡された船を効果的に活用することを約束する」との旨の挨拶を述べました。
5. また、永井公使は、今年 2 月に海上警察に引き渡され、改修工事が行われている「昇鶴」の現状視察を行いました。今回引き渡された「第 28 勝栄丸」及び「第 28 昭福丸」についても、今後、海上警察により改修工事等が行われることになっています。
6. なお、このプロジェクトでは、ベトナム海上法執行機関に対し、合計 6 隻の船が提供されることになっており、今回を含め 4 隻の船が既に引き渡し済みとなっています。



式典の様子



第28 勝栄丸



第28 昭福丸



昇鶴（今年2月に引き渡し済み）

本件に関するお問い合わせ先
在ベトナム日本国大使館
担当：下瀬
電話：+84-4-3726-3041
FAX：+84-4-3846-3048